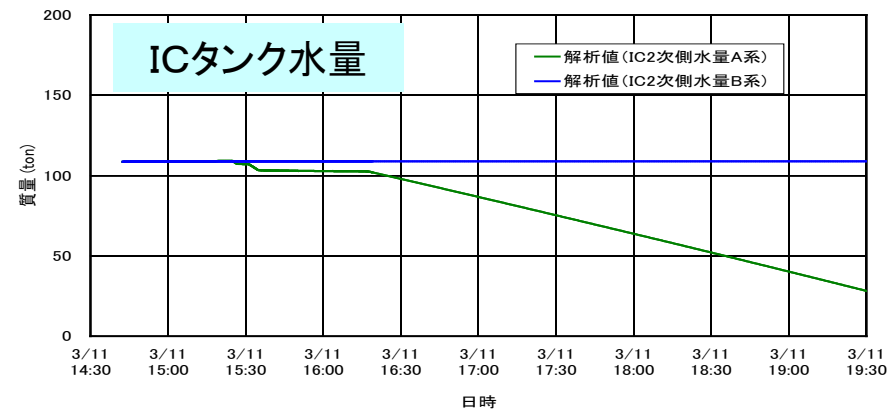
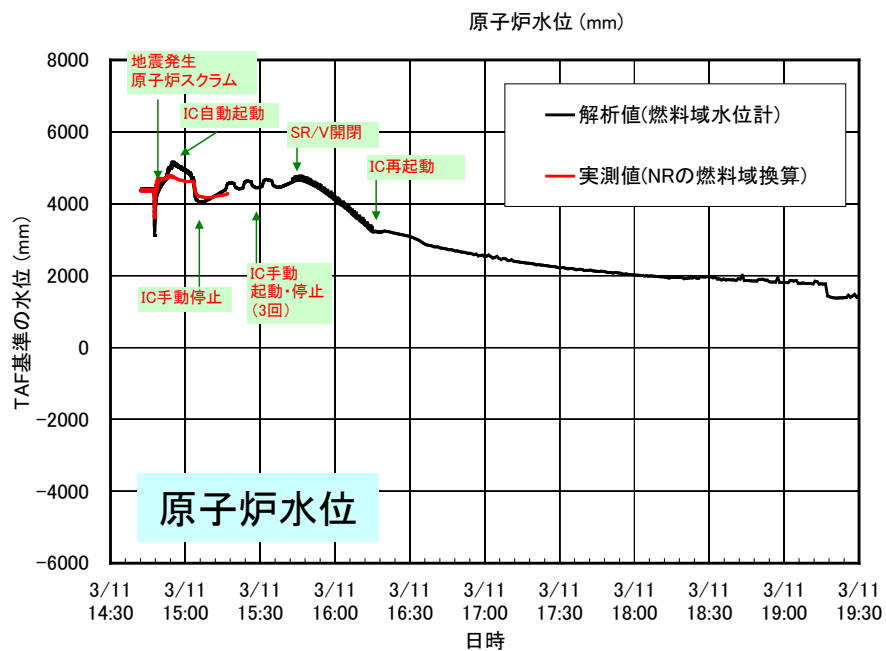
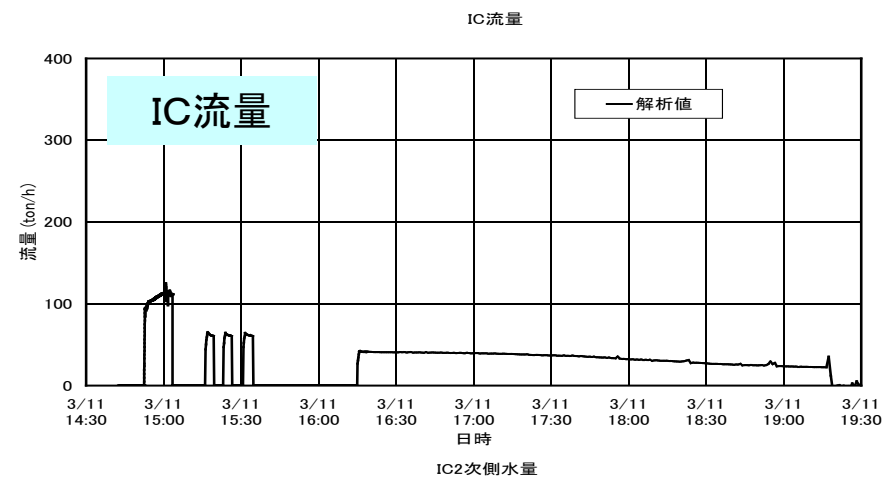
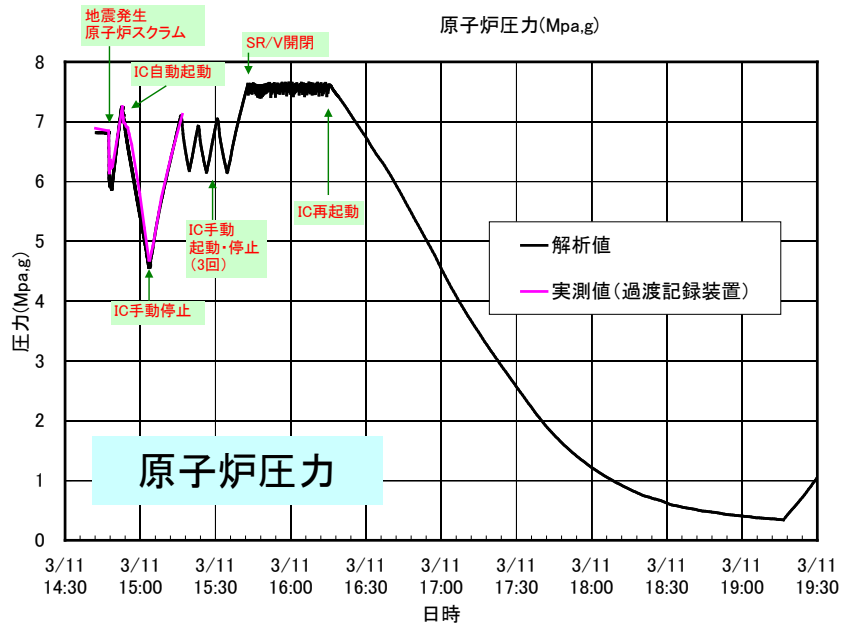


【3】ケース3A : IC再起動、50%開度(初期5時間)



・ICの弁操作により、ICが再起動した(16:15と仮定)条件で、かつ、弁が全開で無い場合の解析を行った。弁開度を50%に絞り、ICの流量を60%程度とした。このIC流量でも崩壊熱は除去されるため、原子炉圧力は低下して、原子炉水位は維持される。